

結婚のおうえん



婚活とは「結婚活動」を略した言葉で、5年ほど前からよく使われるようになりました。将来、社会全体に深刻な影響をもたらすことが懸念されている少子化問題。その要因の一つとして、未婚化・晩婚化の進行が指摘されています。その流れを変えていこうと、自治体や市民団体などが連携して婚活支援に取り組んでいます。

未婚者の増大

昭和55年の国勢調査では、生涯未婚率(※)は男性が2.6%・女性が4.5%でしたが、近年は、未婚・晩婚化が進み、平成22年の同調査の生涯未婚率は男性が20.1%・女性が10.6%となっていました。また、平均初婚年齢も男性が30.5歳・女性が28.8歳と上昇を続けています。

年に実施された内閣府の「結婚・家族形成に関する調査」によると、独身者の86%が結婚を望んでいます。にもかかわらず、生涯未婚率は年々高くなっていきます。その理由としては

国立社会保障・人口問題研究所では、このまま未婚化が推移すると、2030年の生涯未婚率は、男性が29.5%・女性が22.5%に達すると予測しています。

■「結婚後の生活資金が足りない」(男性/38.6%)
 ■「自由や気楽さを失いたくない」(女性/31.6%)
 ■「適切な異性に巡り会わない」(男性/55.0%・女性/58.2%)
 ■「結婚後の生活資金が足りない」(男性/38.6%)
 ■「自由や気楽さを失いたくない」(女性/31.6%)
 ■「適切な異性に巡り会わない」(男性/55.0%・女性/58.2%)



※生涯未婚率

「45～49歳」と「50～54歳」の未婚率の平均値から、「50歳時」の未婚率(結婚したことがない人の割合)を算出したものです。

左のグラフから読み取れること

国勢調査の結果をもとに桜川市の生涯未婚率の推移をグラフ化すると左図のようになります。生涯未婚率は男女ともに年々上昇しており、特に男性の場合は昭和50年と平成22年の調査を比較すると10倍近くにまで増加しています。

『婚活』という言葉をご存じですか？

化してきています。国立社会保障・人口問題研究所が、平成23年に公表した「第14回出生動向調査」(夫婦調査)によれば、1982年の調査時点で一番割合が大きかった「見合い」が徐々に減少し、代わって「友人・兄弟姉妹を通じて」や「職場や仕事で」、「学校での出会い」の割合が大きくなっており、日常的な場での出会いが多数を占めています。

れ、市民主体による結婚の支援も動き始めました。結婚支援においては、茨城県も積極的で、平成18年には「いばらき出会いサポートセンター」を開設。登録者同士によるお見合いや年間を通じた出会いパーティーを開催してきました。

同センターの登録者は、男女とも30代が中心で、現在までに男性2,024人・女性1,302人が登録し、本年4月には成婚1,000組を達成しました。

さあ、あなたも新しい出会いを

いばらき出会いサポートセンター

〒310-0011 水戸市三の丸1-5-38 茨城県三の丸庁舎内

☎029-224-8888

http://www.ibccnet.com

E-mail: r-line@ibccnet.com

いばらき出会いサポートセンターは、茨城県と(社)茨城県労働者福祉協議会が共同で設立した組織で、市長会・町村会をはじめ多くの団体のご支援を得て活動を行っています。

行政の取り組み

「適当な異性に巡り会わない」と答える人が多い中、桜川市では平成21年から定期的に出会いパーティーや婚活セミナーを開催しています。また、市内では8人の結婚相談員と茨城県から委嘱されたマリッジサポーターが結婚相談にあたっています。

その一方で、平成24年には桜川市と筑西市のマリッジサポーター有志による「ふれあいサポーター筑桜」もつくら



結婚応援セミナー。婚活においては意識啓発も大切です。

幸せづくりへのサポート

結婚は個人の意思によるもので、本来行政が関わることはないと考えますが、現在、日本の結婚事情は深刻な状況にあります。今後、さらに未婚・晩婚化が進行すれば少子化に拍車がかかり、社会全体の活力は低下することになります。

このような状況下、現在では、多くの市町村が結婚の応援に取り組んでいます。桜川市でも引き続き、出会いパーティーの開催やお見合いなどによるパートナー探しを希望する方に「いばらき出会いサポートセンター」への登録を

「一般社団法人の「いばらき出会いサポートセンター」では、結婚を希望する皆さんの支援を行っています。勧めながら、幸せづくりをサポートしていきます。結婚について、相談したいことがありましたらご連絡ください。

■連絡先/企画課 統計・市民協働グループ(☎581-5111・751-3111、内線1274)



column コラム

自分みがき

婚活のセミナーでは「自分みがき」というテーマが多く取り上げられます。男女とも結婚相手の条件に「優しい人」とあがる人が多いですが、相手に優しさを求める前に自分

優しい人間でしょうか。まずは自分を見つめ、場合によっては「自分を変えること」が婚活の第一歩。次いで大切なのが「コミュニケーション」です。自分のことを話すことも大切ですが、それ以上に相手の話を聞くことが大切です。相手の話に共感し、そして笑顔で会話することが大切です。

そしてもうひとつ、「自分に近い相手を探す」ことです。雰囲気や趣味、価値観など、自分に近い相手を探すことが大切です。